

木材・合板博物館の紹介

企画指導部 企画課 佐野 弥栄子

〇はじめに

日本で初めて合板が作られてから 100 年が経ちました。この 100 年の間で、わが国の合板等の木材加工技術は目覚ましい発展を遂げ、国際的にも最先端といえる位置へ駆け上りました。これらの貴重な歴史的財産や、私たちの生活と非常に親密な関係にある合板や木材がどのように利用されているかなどの情報を広く一般の方々へ発信し、理解を深めてもらうことを目的に、業界団体の協力により、木の町として有名な東京江東区新木場の駅のそばに木材・合板博物館が設立されました。

2007 年 10 月にオープンしたこの博物館は、その事業内容等の公共性を考慮して、特定非営利活動法人(NPO) 木材・合板博物館により運営されており、東京大学名誉教授の岡野健氏が館長を務められています。

ここでは多くの情報の集積を図り展示するだけでなく、「木材及び合板と私たちの環境の未来のために」貢献できる博物館を目指して、「見る・知る・さわる」といった知覚体験を通し、人々と木とのふれあいや、理解促進活動を展開しているとのことです。



エントランス（私たちの生活と森林）

〇木を知るコーナー

木について深く理解を深めてもらうことをコンセプトとしたコーナーで、世界や日本の森林資源や木の特徴、木材の使われ方を紹介しています。まず、模型を用いた「木の一生」では、木を植えてから木



木の一生

材になるまでの経過が、必要な手入れとあわせて紹介されています。また、針葉樹と広葉樹の構造の違いを示した写真や^{まきめ}柾目、板目の図解など、なかなか一般の方には知られていないような情報がわかりやすく説明されています。「木の情報をいろいろ展示」として、岡野館長が木についての質問に答える展示もあります。さらに、樹種による違いを重さや叩いた際の音、匂いで体験できる「木のこといろいろ」体験コーナーは、五感を活用して木の個性を理解でき、この博物館のコンセプトである、「見る・知る・さわる」をわかりやすく表現した楽しいコーナーとなっています。



「木のこといろいろ」体験コーナー

○合板を知るコーナー

博物館のメインの展示であり、とても充実した内容となっています。合板とは何か、そしてそれがどのように作られ、どのように私たちの生活に利用されているか、ということコンセプトに、合板全般について理解を深めることができる展示となっています。



合板ができるまで

まず、合板が出来るまでの過程について、パネルで紹介されているほか、原木の剥皮からロータリーレースでの単板製造、乾燥、プレス、仕上げといった一連の作業が、精巧なミニチュア模型で紹介されています。さらに、間伐小径材や曲がり材を対象とするチャックのない外周駆動のロータリーレースが設置されていて、剥き芯径 15mm まで剥いているので、工場でもなかなか見ることができない製造工程が理解できる画期的な展示です。

また、合板を使った製品や使用例が展示されており、合板がいかに私たちの身近に存在しているかを知ることができます。



超小型ロータリーレース

○まちを知るコーナー

19世紀中盤、世界最大の都市となった「江戸」、そしてその木材需要を支えるために日本各地より集められた木材の集積場となったことからその名がつけられた隅田川の河口の町「木場」、さらに、その木場からあらたに役目を受け継いだ湾岸の「新木場」。木と深く結びついた地域の歴史について、わかりやすく説明しています。

「木場のおこり」では、江戸時代に形成された「木場」と、昭和時代に形成された「新木場」、二つのまちの時の歩みを、歴史的事件とあわせて年代別に説明しているほか、「木場の情景」として精巧な模型で、江戸時代、木場に働く人たちの姿を再現しており、江戸の活気がひしひしと伝わってきます。この博物館が新木場にある理由がわかるコーナーです。



木場の情景

○キャラクター広場

映像や木に関する本などを活用して、楽しく学習できる広場です。特に、光合成のしくみを説明した展示は、映像を活用したわかりやすいものとなっており、大人でも難しい光合成をやさしく教えてくれました。

○おわりに

これまでご紹介した展示がある3階のほか、博物館4階には「ものづくりコーナー」があり、木工体験のイベントも行われています。「木育」拠点としての活動も今後増えていくことになるでしょう。

私たちの生活に身近な存在である合板とその材料となる木材、それを生み出す森林についてじっくり

学べるこの博物館、木材や合板に関わる人はもとより、一般の方々にも気軽に訪れていただき、あらためて理解を深めていただければと思います。

木材・合板博物館

- ・所在地 〒136-8405 東京都江東区新木場一丁目7-22 (新木場タワー内)
- ・TEL 03-3521-6600
- ・開館時間 10:00～17:00
(休館日 月・火・祝日・年末年始)
- ・アクセス 新木場駅(東京メトロ有楽町線・JR京葉線・東京りんかい高速鉄道)下車 徒歩7分
- ・入場料無料
- ・URL <http://www.woodmuseum.jp>